◉シンポジウム

地域文化としての映画

入場無料

◉テーマ／中村上コレクション（松永文庫所蔵）の意義について

10.15 土

時間／13:30～15:30

会場／旧大連航路上屋　2階ホール

主催　松永文庫

協力　B&A門司港　松永文庫サポーターくらぶ

早稲田大学演劇映像学連携研究拠点

平成28年度公募研究

「演劇博物館所蔵の映画館資料に関する複合的カタロギング」

◉パネリスト

上田　学（日本大学芸術学部 非常勤講師）

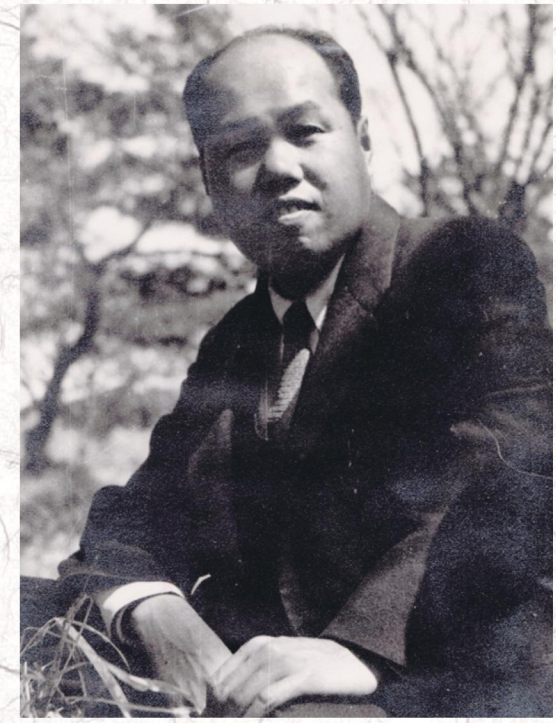
岡田秀則（東京国立近代美術館フィルムセンター 主任研究員）

倉本　昭（梅光学院大学文学部 教授）

凪　恵美（松永文庫 学芸員）

◉コーディネーター・司会

真鍋昌賢（北九州市立大学文学部　教授）



なかむら　じょう

中村　上（雅宏）氏

1903年門司市大字庄司（現 北九州市門司区）生まれ。

Profile

中村 上さんは、旧門司市の松本高等学校を卒業。1921年門司の映画館早鞆倶楽部に就職。

その後松竹館（旧小倉市香春口）、松竹座（大分県中津市）、富士館（行橋市）、人吉東映（熊本県人吉市）など、多くの映画館を経営する傍ら、本格的な映画資料館を建設すべく、映画資料収集に情熱を注ぎ、JR小倉駅前に土地を取得しましたが、その途上1992年、故人となられました。2013年10月、親族のご好意で、同氏が収集した大正3年から戦中・戦後の映画資料約8,000点が北九州市に寄贈され、松永文庫で、このほどその整理、分類作業がほぼ完了した。

映画の街・北九州

レトロの街の映画・芸能資料館

松永文庫

お問い合わせ／**松永文庫 TEL 093-331-8013**

E-mail：matsunaga.bunko@gmail.com

シンポジウム◉地域文化としての映画

◉テーマ／中村上コレクション（松永文庫所蔵）の意義について

開催趣旨

中村上コレクションは、2013年10月に故・中村上氏の遺族から松永文庫に寄贈された映画資料である。寄贈された資料点数は8,000点を超え、それらの製作・刊行年代は、大正3年から昭和50年代あたりまでとなっている。映画館経営者の貴重資料がこれだけまとまったかたちで寄贈されるのは極めて稀なことと言っていい。本シンポジウムでは、中村上コレクションの資料的意義を、映画史研究の視点から明らかにする。それによって、北九州の文化資源としての映画資料の位置づけ、またそれらの活用の可能性について、学術的見地から議論する。

（真鍋昌賢　北九州市立大学文学部　教授）

岡田秀則

（東京国立近代美術館フィルムセンター　主任研究員）

ノンフィルムの時代～
全国の映画資料保存状況と松永文庫の意義

映画文化の保存・継承活動を考える時、映画関連資料（ノンフィルム資料）は、フィルム自体に比べると注目を浴びにくい存在かも知れない。しかし近年は全国で映画資料を収集・公開する施設が増え、東京国立近代美術館フィルムセンター の編纂した「全国映画資料館録2015」の掲載館も50館を数えた。そうした流れの中で、松永文庫のコレクションはどのように位置づけられるのかをアーカイブの立場から明らかにする。

倉本　昭

（梅光学院大学文学部　教授）

「発見された！下関戦中戦後映画興行資料中村上コレクションを補うものとして」

このたび講演者が下関市内で発見した一群の資料は、下関市・宇部市の映画館で発行された劇場プログラムであった。戦中から戦後にかけてのもので、戦中のものについては、空襲や火災をまぬがれて残った、すこぶる貴重な資料である。中村上コレクションと合わせれば、下関要塞地帯における興行の実態を知る好資料となる。

上田　学

（日本大学芸術学部　非常勤講師）

映画史研究における
「中村上コレクション」の可能性

日本映画史は従来、映画を作る側の人々に焦点をあて、数多くの撮影所を抱える、東京と京都を中心に描かれてきたといえる。しかし、観る側の人々である観客と映画をつなぐ、興行という視点から日本映画史をながめるならば、北九州をはじめとした地方の映画文化が、いかに重要だったのかが見えてくる。松永文庫「中村上コレクション」は、地方の興行の諸相を証言する、きわめて重要な資料といえるだろう。

凪　恵美

（松永文庫　学芸員）

2013年、旧門司市出身の映画館主中村上氏の映画・芸能関連資料約8,000点が北九州市に寄贈された。以来、松永文庫で資料の整理、補修、分類作業を進めつつ、過去3回にわたって「中村上コレクション展」を企画、開催し、大きな反響を得た。膨大な寄贈資料の重要性、その活用方法を痛感しながら今日にいたったが、この度、上記4氏を招聘して、専門的な立場から考察する。

JO NAKAMURA'S
COLLECTION

レトロの街の映画・芸能資料館
松永文庫
展示室（旧大連航路上屋）：北九州市門司区西海岸1-3-5　松永文庫
TEL（093）331-8013 FAX（093）331-8012 E-mail:matsunaga.bunko@gmail.com